

おっぱい通信

—赤ちゃんに優しい病院を目指して—

2017年

5月号

Vol.15

岩手県立磐井病院
母乳推進委員会

母親への継続的な支援を



「2週間健診」を4月から始めました

1ヶ月健診は広く行われていますが、子供の発育の確認が中心となっています。退院後より早い段階から精神的に不安になりやすい母親へのケアを充実させることを目的とし、4月から「2週間健診」を始めました。健診では、母親の身体的な回復状況に加え、授乳がうまくできているかなど、子育ての悩みを幅広く聞き、心身の状態を把握しケアしていきます。



厚生省は2017年度から健診を受ける際の費用を助成するとし、17年度予算の概算要求に7億円を盛り込みました。近隣では花巻市が助成を開始しています。



帝王切開術時の 「早期母子接触」を



○母乳育児成功のための必要条件
(山内3.5ヶ条)

早期授乳(出生30分以内の授乳)

自然分娩の場合だけでなく、帝王切開で出産した場合も「**早期母子接触**」を行ない、手術室で「**早期授乳**」を行なう予定です。

手術室スタッフ
の皆さん
宜しくお願いします



pinkajp - 0405121



今後の予定

5月 各セクション出張勉強会

6月24日

岩手母乳の会研修会を当院で開催

「母子の絆を育てるSKIN to SKINの
メリットと留意点」

*参加希望される方は3西スタッフまで

7月 院内研修会予定

8月 母乳育児シンポジウム参加と発表
(神戸)

9月 日本母乳の会ワークショップ(岩手開催)

11月 申請の最終確認

12月 BFH申請!!



お問い合わせ

院内の妊婦の皆様、当院での妊婦健診を受けられている方もいない方もぜひおっぱいについて話しましょう！
わからないこと、聞きたいことは是非ご相談を！！



母乳推進委員会